

四季だより

病院理念 私たちは地域の皆様の
健康と暮らしを支えるために力を尽くします

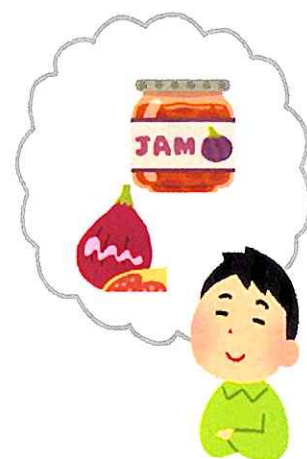
秋号 2025 年 10 月（第 100 号）

夏の暑さがいつまでも残り、爽やかな秋を楽しむ時期が年々短くなるように感じます。

秋の果物といえば、ぶどう、梨、柿、りんごなどがありますが、旬の果物のひとつにイチジクがあります。それは独特の食感と甘さが特徴で、生食のほかにジャムやコンポートにしても美味しいですね。一方でイチジクは美味しいだけではなく、高血圧予防に役立つカリウムや、便秘解消に効果的な食物繊維、骨粗鬆症予防に効果的なカルシウムなどがふくまれており、まさに美味しさと健康を兼ね備えた恵みの果実といえるでしょう。

秋が深まりゆく季節、朝晩は冷え込んで参ります。

皆様、体調を崩さないようお気をつけください。



総務課 庶務係長

尿検査について

病院で行う検査には心電図やエコーなどの生理検査や、患者様から採取した血液や尿などで行う検体検査などがあります。今回は検体検査の中でも尿検査についてお話ししたいと思います。



まず尿検査とは、尿中の成分を調べて体の状態を把握する検査です。主に腎臓病、糖尿病、尿路感染症などの病気の兆候を早期に発見するために行われています。また採血のように採取時に痛みを伴うことがほとんどありません。そのため、患者様の採取時の負担も少ないです。

次に採取方法についてです。尿を採取する際、出はじめの尿には雑菌が混ざることがあります。これは健康な方でも、尿道口の周囲に常在している良性の菌が尿とともに流れ出るためです。そのため、より正確な検査結果を得るためには、出はじめの尿は採取せずに中間の尿を採取するようにするとよいです。

次に検査方法についてです。尿検査には主に2種類あります。尿定性検査と尿沈渣検査です。尿定性検査は、試験紙を用いて尿中の蛋白や糖、潜血などの成分を調べる簡易的な検査です。一方、尿沈渣検査は尿を遠心分離して沈殿物を顕微鏡で観察し、細胞や結晶などの有無や種類、形状などを詳しく調べる検査です。

最後に、採取方法でもお話しした「中間尿」を採取することで、体内の状態を反映した正確な情報が得られやすくなります。尿検査を受診される際によく注意して尿を採取しましょう。

臨床検査科 有吉 優芽



皆さん、食事に気をつけていますか

病気の悪化を予防するには食事に気をつけることは大切です。

例えば高血圧の方は塩分を控えめに、糖尿病の方はカロリーの取り過ぎに注意、脂質異常症の方は油物を控える、痛風の方はプリン体を多く含むもの（肉類、乾き物、ビールなど）を控えるなどよくご存じのことと思います。それでは以前にお腹の手術を受けたことのある人はいかがでしょうか。お腹の手術を受けると多かれ少なかれ腸同士または腸とお腹の壁との癒着が生じ、腸（主に小腸）に狭いところが出て食物の通りが悪くなったり何かのきっかけに腸が捻れたりして腸閉塞を引き起こすことがあります。

きっかけとして食物が原因と考えられることが多々あります。手術歴のない方では便通に良いとされている根菜や海草が問題になることがあります。当院で経験したものではタケノコ、ワカメ、コンブの他ネギ、ホルモンなどがあります。これらのものは絶対食べてはいけないのではなく、細かく調理したり、よく噛む、たくさん食べない、等注意して頂ければ良いと思います。



また、胆石持ちの方では油物をたくさん食べた後に急性胆のう炎を発症される方もいます。発症時に初めて胆石持ちであることに気づかれる方もいますが、胆石持ちとわかっている方は焼き肉、天ぷらなどの油物を一気にたくさん食べない様に注意が必要です。油物を食べると胆嚢が収縮し胆石が胆嚢の出口に移動し挟まってしまうことが原因です。急性胆のう炎の手術は時として大変となることもあり外科医を悩ませます。

無症状の胆石持ちの方が胆のう炎を引き起こす頻度はそれほど高くないとされていますが、ならないに越したことはありません。是非とも食事には気をつけてください。その他、食事のことでわからないことがあればいつでもご相談ください。

外科 副院長（兼）主任部長 高島 郁博



認知症の相談窓口について

2024 年の 12 月に認知症看護認定看護師を取得しました政森です。安芸津病院には転勤して 6 年目になります。

当院では認知症を有する入院患者様の割合が高くなっており、外来において認知症に関する相談が増加傾向にあります。そのため当院では 2025 年 7 月より認知症相談窓口が開設となりました。対象は患者様やご家族の方、また、地域住民の方々が対象です。

相談は予約制で、入退院支援室や病棟の認知症ケアチームを通じて予約が可能です。「最近忘れっぽい。」「今まで楽しんでた趣味をしなくなった。」「家から出る頻度が減った。」「同じ事を何度も言う。」「活気がなくなった。」など、気になる症状がある、また「認知症の家族の介護をしておりどのように対応して良いかわからない。」など、気になることがありましたら是非お気軽にご相談ください。



3F 病棟 政森 貴裕

4階病棟新入職者



過部 智愛

今年度より安芸津病院4階病棟に配属になりました看護師の過部です。以前は新生児科で勤務しており対象が違うので戸惑いながらも日々勉強させて頂いてます。患者様とコミュニケーションをとれることが一番新鮮で、暖かい言葉が嬉しくやりがいを感じています。まだ学ぶことが多いですが、患者様に寄り添える看護ができるよう努力していきます。

また、自然が好きなので山や海に囲まれた病院で働くことができ嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。



金尾 映歩

2025年4月から4階病棟に配属となりました看護師の金尾と申します。

県立広島病院では新生児科病棟で勤務していました。新生児看護では、患者様自身が状態を言葉で伝えられないため微細な変化を察知しケアを努力してきました。新生児と成人では対象は異なりますが、新生児科看護で学んだことを活かしながら患者様や地域の皆様のサポートができるように頑張っ



車谷 亜美

今年度より、安芸津病院に配属となりました。車谷（くるまだに）です。実家が東広島なので、地元で働く事が出来て嬉しく思います。安芸津病院からは海や島を見ることができるので、いつも癒やされています。東広島花火大会も病室から患者様とみることができ、楽しい思い出となりました。

私は、もともとペーパードライバーだったのですが、少しずつ車通勤にも慣れてきて夜に出てくるイノシシやシカにも驚かなくなりました！これからも無事故で元気に通勤して、患者様や地域の皆様のサポートをしていければと思っていますのでよろしくお願い致します。



佃 友与

2025年4月から4階病棟に配属となりました看護師の佃と申します。県立広島病院では循環器病棟で勤務していました。今までの循環器病棟で学んだ知識や経験を活かしながら、当院で新たな経験を積んでいけたらなと思っています。

4階病棟の有する地域包括ケア病床の役割を理解し、患者様ひとりひとりに合った退院のご支援ができますよう尽力していきたく思いますので、よろしくお願い致します。



尾崎 充

2025年4月から安芸津病院4階病棟に配属となりました看護師の尾崎と申します。約20年前にも勤務経験がありますが、この度縁があり再びお世話になることとなりました。安芸津病院は夏まつりや公開講座など地域交流にも力を入れており、今回は音楽枠として採用されたのではないかと考えております（笑）。

業務にも地域交流にもできる限り尽力したいと思っています。どうかよろしくお願い致します。

医薬品とジェネリック医薬品

医薬品には、病院や診療所で医師・歯科医師の診察を受けて処方される医療用医薬品と、保険薬局・ドラッグストアで薬剤師や登録販売者のアドバイスを受け、自分で購入する一般用医薬品の2種類があります。

医療用医薬品は、先発医薬品とジェネリック医薬品（後発医薬品）に分けられます。

一般用医薬品は、使用に注意を要する度合い（リスク）により「第1類医薬品」「第2類医薬品」「第3類医薬品」に分類されます。

ジェネリック医薬品とは
先発医薬品の特許が切れた後に、他の製薬会社により製造販売される医療用医薬品で、先発医薬品と同じ有効成分を同一量含み、効能・効果は原則的に同じものです。



ジェネリック医薬品の効き目や安全性は大丈夫なの？

ジェネリック医薬品は、これまで効き目や安全性が実証されてきた先発医薬品と同等であることを厚生労働省が審査をした上で、製造・販売が許可されています。ジェネリック医薬品の効能・効果は先発医薬品と原則的に同じですが、対象となっている病気の範囲が一部異なっている場合もありますので、医師・歯科医師・薬剤師に相談してください。

ジェネリック医薬品は先発医薬品と全く同じものなの？

ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同じ有効成分を含みますが、使用される着色料や添加剤は異なる場合があります。この着色料や添加剤の違いによって、色や大きさ・味などが異なることもありますが、効き目に影響を与える有効成分が溶け出す時間は、先発医薬品と同等であることが確認されています。着色料や添加剤の違いにより、先発医薬品と異なった作用などが生じることもまれにありますので、このような場合は、医師・歯科医師・薬剤師に相談してください。

薬剤科 西 勇治

編集後記

朝晩の冷え込みに、深まる秋を感じる頃になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
さて、安芸津町を代表する恒例行事、「火とグルメの祭典 2025 あきつフェスティバル」が今年も11月8日、9日に開催されます。30年以上にわたり、住民の交流と地域の活性化を支えてきたこのお祭りは、初日の夜に保野山に灯される「万葉火」が有名です。炎で描かれた「万」の文字が夜空を焦がすさまは、幻想的でありながら、背筋が伸びるような厳かな気持ちにさせてくれます。

この地域最大のイベントに、安芸津病院は今年も参加させていただきます。ブースでは、ご好評いただいている血管年齢測定を行いますので、ぜひこの機会に健康チェックをしにいらしてください。また、ステージでは転倒予防体操も実施します。

この健康チェックと転倒予防体操が、皆様の健康について考えるきっかけとなり、健康寿命の延伸に少しでもお役に立てれば幸いです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

副院長（兼）看護部長 胡 美恵